

科目名	服飾実習 I	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 90 % 実習 10 %
時間数	180	作成者	上田 久美子

【科目の到達目標】

レディスウエアの基本アイテムから構造や製作工程を理解することができ、理論を技術に結びつけられる。

【科目の概要】

ファッション業界は洋服の知識を持った人材を必要としている。

本科目では、製図から縫製までを一貫して製作することにより、服作りの工程・素材・構造等を学ぶ。

【授業計画】

90分/コマ	前期	後期
1,2,3	授業説明・縫製用具の理解	46,47,48 パンツの概論・バリエーション
4,5,6	ミシン・アイロンの使い方・基礎縫い準備 基礎縫い	49,50,51 パンツの製図・トワール組・縫い代つけ (各自サイズの製図)
7,8,9	基礎縫い・採寸	52,53,54 パンツの製作
10,11,12	スカートの概論・バリエーション	55,56,57 パンツの製作
13,14,15	スカートの製図・トワール組・縫い代つけ (各自サイズの製図)	58,59,60 パンツの製作
16,17,18	スカートの製作	61,62,63 パンツの製作
19,20,21	スカートの製作	64,65,66 パンツの製作
22,23,24	スカートの製作	67,68,69 パンツの製作
25,26,27	身頃ダーツ操作・襟・袖のバリエーション	70,71,72 ワンピースの製図 ・縫い代つけ
28,29,30	台襟付長袖シャツの製図・縫い代つけ・ト ワール組	73,74,75 ワンピースの製作
31,32,33	台襟付長袖シャツの製作	76,77,78 ワンピースの製作
34,35,36	台襟付長袖シャツの製作	79,80,81 ワンピースの製作
37,38,39	台襟付長袖シャツの製作	82,83,84 ワンピースの製作
40,41,42	台襟付長袖シャツの製作	85,86,87 ワンピースの製作
43,44,45	台襟付長袖シャツの製作・まとめ・テスト	88,89,90 ワンピースの製作・まとめ・テスト

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

上田安子『立体式洋裁』服飾手帖社 改訂版

上田安子『縫い方全書』服飾手帖社 改訂版

『テーラリングテクニック』『スカート』『ブラウス』『ワンピース』『パンツ』上田安子服飾専門学校 最新版

【教材・教具】

ミシンなど縫製機器、洋裁道具一式・製図道具一式

科目名	ファッションマーケティング & プランニングI	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 50 % 実習 50 %
時間数	120	作成者	新家章秀

【科目の到達目標】

アパレル業界での就職・起業を見据え、「伝える力」と「人を動かす力」を養うことを目的とします。前期は実在ブランドのショップリサーチを通じ、売れる理由の分析と改善提案力を強化。後期は新たな市場を想定し、既存の強みを活かした新ブランドを構想します。希少価値やブランディング理論を学び、値引きに頼らず利益を守る経営視点と、論理的に人を納得させるプレゼン力を身につけます。

【科目の概要】

実務に直結する理論と分析手法を体系的に学びます。前期はMD・VMD(VP・PP・IP)やSKU管理、4P分析・RFM分析を通じて店舗運営と顧客戦略の基礎を習得。後期はPEST・SWOT分析、ポジショニングマップにより市場環境を整理し、ブルーオーシャンを発掘します。人口減少や購買行動の変化を踏まえたコンセプト設計と、異業種事例から売れる仕組みを学ぶ

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	アパレル業界の全体像と「伝える力」	31	アイデアで勝負する
2	アパレルメーカーの業務フロー(川上・川中・川下)	32	市場診断:PEST分析によるマクロ環境の把握
3	MD(マーチャンダイザー)の役割と商品計画	33	内部・外部環境の統合:SWOT分析とクロス戦略
4	デザイナー・パタンナーの仕事と「価値」の具現化	34	人口減少時代のブランド戦略:縮小市場での生き残り
5	生産・物流管理の基礎:リードタイムと品質管理	35	シニア・女性活躍・インバウンド:成長市場のキーワード
6	マーケティングの基本:4P戦略と整合性の重要性	36	ジェンダーレスと多様性:性別を超えた価値提案
7	差別化戦略:他社と同じでは選ばれない理由	37	購買行動の変化:モノ消費から「コト・意味消費」へ
8	ビジネスの本質:利益＝価値提供の対価	38	ポジショニングマップ:ブルーオーシャンの発掘
9	店舗の広さとSKU管理の理論:効率的な売り場作り	39	レッドオーシャンからの脱出:価格競争を無意味にする
10	SKU構成の工夫による客単価アップ術	40	ブランドコンセプト設計:経営の設計図を描く
11	VMD(ビジュアル・マーチャンダイジング)の3要素	41	ビジョンの作成:将来の姿と社会貢献の定義
12	店内のレイアウト設計と客導線の工夫	42	ブランド名の策定:意味のある名前と由来の言語化
13	ゴールデンゾーンの活用:目の高さで売上を動かす	43	ファッションのライフサイクル:螺旋的発展の法則
14	カスタマージャーニー:点から線へつなぐ顧客接点	44	Y2Kファッションとノームコアの事例分析
15	オムニチャネル戦略:どこでも買える環境の構築	45	ビジネス形態の選択:BtoB、BtoC、そしてD2Cへ
16	顧客の囲い込み:新規獲得コストと既存客の重要性	46	徹底的な透明性の事例:Everlane(エバーレーン)
17	RFM分析による優良顧客の「見える化」	47	新業態「オフプライスストア」の可能性と課題
18	パレートの法則とリピート率向上アクション	48	在庫処分の世界基準:フランスの廃棄禁止法と寄付の義務
19	ブランド・コミュニティの形成:価値観でつながる時代	49	コトラーとドラッカーに学ぶ:売らなくても売れる仕組み
20	希少価値の理論:秋刀魚とジュースの価格から学ぶ	50	鎌倉シャツの海外戦略:場所を変えて価値を上げる
21	年収を上げる「希少価値人材」になる方法	51	トランクショーによる固定費ダウンと在庫リスクゼロ
22	異業種分析①:スニーカー「瞬足」のコーナー攻め	52	フランチャイズ(FC)のメリットとアパレル業界の課題
23	異業種分析②:秋田の酒造「新政」の伝統と革新	53	ナンバーワン戦略:ニッチ市場を徹底的に絞り込む
24	異業種分析③:コインランドリーのDXと時短ニーズ	54	スターバックス新業態に学ぶ:環境に合わせた徹底的な「絞り」
25	ショップリサーチの実践:現場で「事実」を拾う技術	55	効率化とブランドらしさの共存:作業削減と接客の維持
26	論理的なプレゼン構成:8枚のシートで勝つ方法	56	ユニクロ式・景況感マーケティング:納得消費への対応
27	プレゼン資料作成:既存ブランドの現状分析(SWOT)	57	付加価値の最大化:二刀流商品と代替されない価値
28	プレゼン	58	プレゼン
29	プレゼン	59	プレゼン
30	フィードバック	60	フィードバック

【成績評価方法】

プレゼンテスト30%、提供課題60%、授業態度10%

前期・後期にそれぞれ4回の提出物とプレゼンの評価。加えて授業態度にて評価します。

【教科書・参考書】

1ヶ月以内に起きたファッションビジネスに関連する事例をもとに、それぞれのテーマで、まとめて配布します。サンクス先生のファッションビジネスの授業(WEBテキスト)・これだけは知ってほしいファッションビジネスの教科書(電子書籍)など

【教材・教具】

プリントを配布 パソコン・Google クラウド、スライド

科目名	PC演習基礎	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 40% 実習 60 %
時間数	60	作成者	於保可那子

【科目の到達目標】

インターネットの正しい使い方を認識し、使うこなすことができる。

Adobe illustratorの基本操作法を学び、簡単なデザインワークができる。

プロデュース業務に必要なオフィス系ソフトウェアで文章や表など基本的なデータが作成できるようになる。

【科目の概要】

パソコンの基本操作の理解 / Adobe illustrator 基本操作法 / Googleアプリケーションの使い方

ビジネスメール マナー / Office系ソフトの基本操作方法 / 紙面レイアウト及び入稿作業

タイピング技術向上

【授業計画】

前期		後期	
90分/コマ			
1	Word基礎 ①	16	illustrator ハンガーイラスト 応用
2	Word基礎 ②	17	トップス
3	Word基礎 ③	18	ボトムス
4	Word基礎 ④	19	ワンピース
5	Wordまとめ	20	↓ アウター
6	Excel基礎 ①	21	名刺デザイン
7	Excel基礎 ②	22	アイディアワーク
8	Excel基礎 ③	23	リサーチワーク
9	Excel基礎 ④	24	↓ 印刷/入稿シミュレーション
10	Excelまとめ	25	マガジンデザイン
11	Googleアプリケーション①	26	アイディアワーク
12	Googleアプリケーション②	27	レイアウトワーク
13	Googleアプリケーション③	28	デザインワーク
14	テスト模擬	29	↓ 入稿
15	テスト	30	まとめ

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

特になし

【教材・教具】

筆記用具

科目名	PC演習デザイン基礎	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	山本 樹里
【科目の到達目標】 インターネットの正しい使い方を認識し、使いこなすことができる。 Adobe illustratorの基本操作法を学び、簡単なデザインワークができる。			
【科目の概要】 illustrator・Photoshopを活用し、実践的な資料作成の技術を学ぶ。 PC			
【授業計画】 90分/コマ			
前期		後期	
1	Google基本設定	16	Photoshop 応用①
2	自己PR課題	17	Photoshop 応用②
3	illustrator 基礎①	18	Photoshop 応用③
4	illustrator 基礎②	19	グッズデザイン①
5	illustrator 基礎③	20	グッズデザイン②
6	Photoshop 基礎①	21	グッズデザイン③
7	Photoshop 基礎②	22	グッズデザイン④
8	Photoshop 基礎③	23	ホームページ作成①
9	デザインワーク I -②	24	ホームページ作成②
10	デザインワーク I -③	25	ホームページ作成③
11	illustrator ハンガーイラスト 基礎	26	ホームページ作成④
12	〃	27	商品広告制作①
13	〃	28	商品広告制作②
14	模擬テスト	29	模擬テスト
15	テスト	30	テスト
【成績評価方法】 提出物評価60% テスト30% 授業態度10%			
【教科書・参考書】 プリントを配布			
【教材・教具】 筆記用具、USBメモリ			

科目名	ファッションデザイン論Ⅰ	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	60	作成者	大槻剛

【科目の到達目標】

ファッションデザインを考えると、過去の衣服の変遷や民族による衣服の違いを知ることは必須である。本科目ではこれらについての知識を修得し、「自分で調べ、考え、まとめる」ことをとおしてオリジナルデザインを制作するための基礎を養成することを目指す。

【科目の概要】

ファッションデザインの変遷と、民族・習慣等による衣服のデザインについて理解を深めるための講義と演習。現在、流通している衣服や歴史上の衣服のファッションデザインを整理・理解し、オリジナルデザイン画を制作する。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	ファッションデザイン概論 ファッションデザインのもと1 エレガントとスポーティ(1)	16	ジャケットのデザイン1 メンズジャケットの変遷
2	ファッションデザインのもと1 エレガントとスポーティ(2)	17	ジャケットのデザイン2 ジャケットの歴史
3	ファッションデザインのもと2 モダンとフォークロア(1)	18	ジャケットのデザイン3 ジャケットのイラストをかく
4	ファッションデザインのもと2 モダンとフォークロア(2)	19	ジャケットのデザイン4 ジャケットのデザイン画をかく
5	スカートのデザイン1 スカートの種類	20	コートのデザイン コートの種類
6	スカートのデザイン2 スカートのイラストをかく	21	ジャンパーのデザイン1 ジャンパーの種類(ベーシック)
7	スカートのデザイン3 スカートのデザイン画をかく	22	ジャンパーのデザイン2 ジャンパーの種類(ワーク・ミリタリー)
8	シャツ・ブラウスのデザイン1 襟の種類	23	ジャンパーのデザイン3 ジャンパーのデザイン画をかく
9	シャツ・ブラウスのデザイン2 袖の種類	24	ジャンパーのデザイン4 ジャンパーのデザイン画をかく
10	シャツ・ブラウスのデザイン3 ディテールのスケッチ	25	フットウェアのデザイン1 ベーシック
11	シャツ・ブラウスのデザイン4 デザイン画をかく	26	フットウェアのデザイン2 スニーカー
12	パンツのデザイン1 パンツの種類	27	フットウェアのデザイン2 Dr.マーチンとユースカルチャー
13	パンツのデザイン2 デニム1	28	アクセサリ 帽子のデザイン
14	パンツのデザイン2 デニム2	29	オリジナルデザイン1
15	パンツのデザイン3 パンツのイラストをかく	30	オリジナルデザイン2

【成績評価方法】

課題評価点60%、期末試験30%、平常点10%を100点満点で評価する。

【教科書・参考書】

高村是州『スタイリング・ブック』グラフィック社、文化出版局『ファッション辞典』
WWDジャパン『WWD』

【教材・教具】

筆記用具、のり、はさみ、A4判ノート、コピックスマルチライナー、コピックスケッチ、ガッシュ着彩の用意

科目名	ファッションドローイング	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70 %
時間数	60	作成者	奈良田 晃司

【科目の到達目標】

デザイン画などのビジュアルツールで他者とのコミュニケーションをはかれるようになる。

【科目の概要】

ファッションクリエイターが他者とイメージをやり取りする為のデザイン画(視覚化)を製作するための、絵画的な基礎(理論・技術)の習得・応用を目的とする。

【授業計画】

90分/コマ		前期	後期
1	オリエンテーション(デザイン画の目的)	16	デザイン画選手権 制作②
2	右脳で描く(記号的認識の排除)	17	生地・素材の表現① (デニム素材)
3	人物クロッキー・線の種類(多様な線)	18	生地・素材の表現②
4	比率・プロポーションアナライズ・直立ポーズ	19	生地・素材の表現③
5	比率・プロポーションアナライズ・片足ポーズ	20	パーツ・金属の表現①
6	人物クロッキー・骨格と重心	21	柄を描く
7	ヌードボディの着色	22	メンズデザイン
8	ヌードボディーへの着装①	23	オリジナルデザイン画
9	ヌードボディーへの着装②	24	デザイン画によるコミュニケーション「ブック」
10	服のディテール(ドレープ・プリーツ・ギャザー)	25	「ブック」製作 マケット制作の意味
11	顔のプロポーションとディテール	26	「ブック」製作 スケジュール管理について
12	身体のディテール(手・足・脚等)①	27	「ブック」製作 材料の選択について
13	身体のディテール(手・足・脚等)②	28	「ブック」プレゼンテーション(発表)前半
14	デザイン画選手権準備・情報の集め方	29	「ブック」プレゼンテーション(発表)前半
15	デザイン画選手権 制作①	30	学期末テスト

【成績評価方法】

授業内での提出物(半期5～7点)の評価と、学期末テストの合計

【教科書・参考書】

『F・クリエイション・ドローイング』 立嶋滋樹 服飾手帳社

【教材・教具】

スケッチブック・クロッキーノート・ケント紙・鉛筆類など描画材・デザインガッシュなどの絵の具類
ファッション雑誌など

科目名	ファッションビジネス理論	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 80 % 実習 20 %
時間数	60	作成者	塩田千織

【科目の到達目標】

ファッションビジネスの基礎知識を体系的に理解し、繊維・アパレル・小売産業の構造、消費者行動、マーケティング、流通、マーチャンダイジングの基本概念を学ぶ。講義・探究学習・レポート課題を通して、業界の仕組みを理解し分析する力を養う。

【科目の概要】

本授業では、ファッションビジネスの基礎理論を中心に、繊維・アパレル・小売産業の構造、消費者行動、マーケティング、流通などの基本知識を学ぶ。講義と探究学習、レポート課題(3回)、確認テスト、学期末試験を通して理解を深める。

【授業計画】

前期 90分/コマ		後期	
1	ビジネスとは	16	会社に関する基礎知識
2	ファッションビジネスの定義と特性	17	計数の基礎知識Ⅰ
3	繊維ファッション産業の概要	18	計数の基礎知識Ⅱ/探求学習3
4	今日のファッションビジネスの動向	19	マーチャンダイジングの基礎知識
5	確認テスト1/探求学習1	20	商品の企画・生産・販売の流れ
6	消費者行動とライフスタイル	21	リテール品揃えの基礎知識
7	オケージョンとスタイリング	22	探求学習4
8	アパレル産業の概要	23	確認テスト3/
9	ファッション小売産業の概要	24	流通に関する基礎知識
10	アパレル・ネットビジネスの概要	25	ファッションショップの仕組みと業務
11	ファッション生活・ファッション消費Ⅱ	26	課題発表/振り返り学習
12	確認テスト2/探求学習2	27	8つのファッションイメージⅠ
13	前期末筆記試験	28	8つのファッションイメージⅡ
14	マーケティングの基礎知識Ⅰ	29	探求学習5
15	マーケティングの基礎知識Ⅱ	30	後期末筆記試験

【成績評価方法】

提出課題の評価 60%、 期末試験 30% 授業態度 10%

【教科書・参考書】

教科書：濱田勝宏『ファッションビジネス3級新版』一般財団法人日本ファッション教育振興協会

【教材・教具】

ノート整理を行うため、ノートの準備が必要(PCでのノート整理も許可する)

科目名	プレゼンテーション基礎	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 50 % 実習 50 %
時間数	60	作成者	杉山 佳美
【科目の到達目標】 プレゼンテーションの基礎的なマナー・作法および、上達のための具体的な方法を理解し、実践的できる力を身に着ける。 授業での発表を通して技術を磨き、伝える力の向上を目指す。			
【科目の概要】 「プレゼンテーション」の構成の作り方、話し方のテクニック・視覚的に伝わりやすいスライド資料の作成方法等を扱い、毎回の課題作成、発表を通してトレーニングする。発表後は振り返りやフィードバックを通して改善を図り、技術向上を目指す。			
【授業計画】 90分/コマ			
前期		後期	
1	PCセットアップ	16	課題③ 課題説明
2	プレゼンの目的と効果	17	課題作成
3	課題①課題説明	18	課題作成
4	課題作成	19	課題作成 提出
5	課題作成 提出	20	フィードバック・修正
6	フィードバック・修正	21	プレゼンテーション
7	プレゼンテーション	22	ディベート学習①
8	課題② 課題説明	23	ディベート学習②
9	課題作成	24	課題④グループワーク 課題説明
10	課題作成 提出	25	課題作成
11	フィードバック・修正	26	課題作成
12	プレゼンテーション	27	課題作成 提出
13	表情トレーニング①	28	フィードバック・修正
14	表情トレーニング②	29	プレゼンテーション
15	振り返り テスト	30	振り返り テスト
【成績評価方法】 提出物評価60% テスト30% 授業態度10%			
【教科書・参考書】 課題によってプリント配布			
【教材・教具】 筆記用具 ラップトップ 配布プリント			

科目名	英語 I	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 10% 実習 90%
時間数	60	作成者	平田 順
【科目の到達目標】 2年次のフィレンツェ研修に向けて、現地での授業で積極的にコミュニケーションを取るための英語を習得する。 挨拶・自己紹介ができる。日常的なフレーズを使った短文を使いこなせる			
【科目の概要】 海外の人と臆することなく話せるように、会話練習を行う。 プレゼンテーションで、人前で自分の意見や想いを伝えることができるようにする。			
【授業計画】			
90分/コマ		前期	後期
1	オリエンテーション	16	前期の復習
2	英文法基礎	17	自己紹介・他己紹介発表
3	英文法基礎	18	長文読解
4	自己紹介の練習	19	長文読解
5	他己紹介	20	長文読解に関する意見発表
6	Yes-No疑問文	21	英文法の復習
7	5W1H疑問文	22	英文法の復習
8	ディスカッション	23	グループ・ディスカッション
9	ディスカッション	24	グループ・ディスカッション
10	ペア・プレゼンテーション	25	ペア・プレゼンテーション
11	ペア・プレゼンテーション	26	ペア・プレゼンテーション
12	グループ・プレゼンテーション	27	グループ・プレゼンテーション
13	グループ・プレゼンテーション	28	グループ・プレゼンテーション
14	期末試験	29	期末試験
15	総まとめ	30	総まとめ
【成績評価方法】 提出物評価(授業内での英語での会話対応)60% テスト30% 授業態度10%			
【教科書・参考書】 プリントを配布			
【教材・教具】 筆記用具			

科目名	服飾素材論Ⅰ	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	後期
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 100 %
時間数	30	作成者	河本 育子
【科目の到達目標】			
ターゲットのニーズに応じた素材提案ができる人材の育成を目指す。 アパレル素材についての基礎知識を修得し、その代表的な布地の特性を理解する。			
【科目の概要】			
多様化するニーズ、マーケットやチャネルの変化の中にあっても、材料となる素材を抜きにファッションを語る事はできない。本教科では、講義によりアパレル素材の基礎知識を体系的に修得。また教科書等の実物サンプルを通して、布地特性の理解を深め、ターゲットに応じた素材選びを学んでいく。			
【授業計画】		後期	
90分/コマ			
1	オリエンテーション ファッショントレンドと素材の関連性について		
2	素材とは？（繊維・糸・布地）		
3	生地の種類（織物・編物）について		
4	・繊維の種類について 天然繊維・化学繊維		
5	繊維の特性		
6	・天然繊維（1）・植物繊維―綿 代表的な綿織物		
7	・天然繊維（2）・植物繊維―麻 代表的な麻織物		
8	・天然繊維（3）・動物繊維―毛		
9	代表的な毛織物		
10	・天然繊維（4）・動物繊維―絹		
11	代表的な絹織物		
12	生地の加工・色・パターン(柄)について		
13	まとめ		
14	総復習(テスト傾向と対策)		
15	総合テスト		
【成績評価方法】			
提出物(レポート)の評価 60 % 期末試験 30 % 授業態度 10 %			
【教科書・参考書】			
・一見 輝彦『わかりやすいアパレル素材の知識』,ファッション教育社, 2012年 ・『生地の事典』株式会社みずしま加工 2013年			
【教材・教具】			
筆記用具			

科目名	ビジネスマナー	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	前期
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 60 % 実習 40 %
時間数	30	作成者	津森祐子
【科目の到達目標】			
社会人としての基本的なマナーを身につけます。 卒業後の企業人として必要なコミュニケーション能力やマナーの応用力を養っていきます。美しい立ち居振る舞いを習得しワンランク上の人材を目指します。			
【科目の概要】			
この科目では人と人とのつながりの基本のコミュニケーション力を育成します。マナーの基本でもある身体言語（表情・態度・身だしなみ・挨拶）と言葉づかいを実践的に学習します。立ち姿から、笑顔の作り方、メリハリのある話し方を、楽しく覚えて頂きます。コミュニケーション能力を養って、魅力ある社会人を目指しましょう。			
【授業計画】			
90分/コマ		前期	
1	ビジネスマナーの必要性 （マナーチェックシート）		
2	インターネットのモラル （SNS拡散の影響 著作権侵害など）		
3	挨拶の重要性と心のこもったおじぎ （綺麗な姿勢から歩き方のレッスン）		
4	基本の自己紹介・面接対策授業 （第一印象にかかわる基本）		
5	言葉以外のコミュニケーションの手法 （アイコンタクト・表情・発声・発音）		
6	基本の姿勢 身ごなし ビデオチェック （1～5確認テスト）		
7	現時点での敬語チェック・受付のマナー （第一印象にかかわる基本の総復習）		
8	敬語の種類と使い方・案内のマナー （立場に応じた言葉づかい）		
9	接遇用語の基本・ドアの扱い方のマナー （クッション言葉・婉曲表現）		
10	接遇用語の応用・電話対応練習 （言葉遣い実践）		
11	電話対応の実践 （テルコーチを使って実践）		
12	名刺の扱い方 （名刺交換の実践練習）		
13	指示の受け方・報告・連絡・相談		
14	食事のマナー・冠婚葬祭		
15	前期期末試験		
【成績評価方法】			
提出課題の評価 60%、 期末試験 30% 授業態度 10%			
【教科書・参考書】			
ビジネスの常識集			
【教材・教具】			
ビデオカメラ・モニター、てるコーチ、名刺入れ、 その他 随時 練習プリント			

科目名	プロダクトベーシック	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	前期
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 30 % 実習 70%
時間数	30	作成者	杉山佳美

【科目の到達目標】

デザイン活動には、大別して4大要素がある。「カラー」「マテリアル」「フォルム」「コンセプト」
ファッションデザインに関わる上で、必要不可欠な基礎知識、基礎技術の習得を目指し、色彩検定3級相当の学習を圧縮して理解する事を目標とする。

【科目の概要】

デザイン制作の基礎知識としての、「色彩」=カラーリングと、「立体」=フォルムの用語や分類法を習得する。
色彩分野では、色の属性分類、配色のバリエーションから、視覚的效果、心理的效果等に及ぶ。
立体分野では、基本的な造作の方法論、立体の分類、バリエーションの展開を実践する。

【授業計画】

前期

90分/コマ

- | | | |
|----|----|----------------------------------|
| 1 | 色彩 | 「色彩とは」 道具類の説明 3原色で初めての色だし |
| 2 | 色彩 | オリジナルカラーカード制作 色の分類 |
| 3 | 色彩 | 配色(色彩計画) 2色・3色配色 補色 |
| 4 | 色彩 | 色の三属性とトーン概念 |
| 5 | 色彩 | 2ポーズ配色のスタイル画(モノトーンのバリエーション)① |
| 6 | 色彩 | 2ポーズ配色のスタイル画(モノトーンのバリエーション)① |
| 7 | 色彩 | ファッションのイメージ配色①(ロマンチック・ソフト・フェミニン) |
| 8 | 色彩 | ファッションのイメージ配色①(ロマンチック・ソフト・フェミニン) |
| 9 | 色彩 | 試験(90分) |
| 10 | 立体 | 「立体とは」 レリーフ制作(山折り・谷折り 直線) |
| 11 | 立体 | 立体制作(山折り・谷折り 曲線) |
| 12 | 立体 | 立体制作(山折り・谷折り 曲線) |
| 13 | 立体 | 立体制作(山折り・谷折り 曲線) |
| 14 | 立体 | レリーフ制作(バリエーション展開) |
| 15 | 立体 | レリーフ制作(バリエーション展開) |

【成績評価方法】

提出物評価60% テスト30% 授業態度10%

【教科書・参考書】

デザインの色彩、適宜プリントを配布

【教材・教具】

教科書、PC、モニター、配布プリント、絵具類、スケッチブック、ファッション雑誌、スティックのり
B4ケント紙、カッターナイフ、カッター版、定規類、コンパス、カネダイン(接着剤)、メンディングテープ

科目名	服飾史	整理番号	
学科	ファッション・プロデュース学科	期	通年
コース	ファッション・プロデュースコース		昼間
学年	1年	授業形態	講義 10% 実習 90 %
時間数	30	作成者	杉山佳美

【科目の到達目標】

- ・時代背景や世界情勢によって影響を受け変化するトレンドの流れを理解する。
- ・時代によって生み出された技法やシルエット、ディテールの変遷を学び、服飾デザインの基礎知識を習得する。

【科目の概要】

服飾の起源から現代にまで繋がる服飾デザインの変換を図版、絵画、写真、映画などのヴィジュアル資料から学ゆく。

【授業計画】

90分/コマ

後期

- 1 ガイダンス
【導入】現代の情勢と服飾トレンドの変化
- 2 古代ローマ～ビザンチン時代
- 3 ルネサンスの始まり
- 4 バロック時代:エリザベス I 世
- 5 ロココ時代:マリーアントワネット:革命と失脚
- 6 ナポレオンの登場と19世紀ドレスの変容
- 7 復習・小テスト
- 8 オートクチュールの始まり
ウォルト・ポールポワレ・シャネル
- 9 19～20世紀
フランス:オートクチュールからプレタポルテ
- 10 19～20世紀
イタリア:GUCCIとハイブランドの変遷
- 11 19～20世紀
ロンドン:パンクムーブメント
- 12 19～20世紀
アメリカ:ストリートとカウンターカルチャー
- 13 20世紀
日本国内のトレンド:DCブランド～KAWAIIカルチャー
- 14 まとめ・復習
- 15 テスト

【成績評価方法】

課題60%、期末試験30%、授業態度10%

【教科書・参考書】

【教材・教具】

プリント・スライド